

令和 7 年滝沢市議会 議会報告会 開催報告書



滝 沢 市 議 会

目 次

開催一覧・まとめ	P. 1
----------------	------

《添付資料》議会報告会資料	P. 4
---------------------	------

各班報告書

鵜飼小学校区	P. 13
--------------	-------

一本木小学校区	P. 21
---------------	-------

滝沢小学校区	P. 27
--------------	-------

滝沢第二小学校区	P. 36
----------------	-------

滝沢中央小学校区	P. 44
----------------	-------

柳沢小学校区	P. 51
--------------	-------

滝沢東小学校区	P. 59
---------------	-------

姥屋敷小学校区	P. 66
---------------	-------

篠木小学校区	P. 73
--------------	-------

各会場の様子（写真）	P. 90
------------------	-------

令和 7 年滝沢市議会 議会報告会 開催一覧

開催日	対象小学校区	会場
5 月 2 6 日（月）	鵜飼小学校	滝沢ニュータウンニューシビックセンター
2 9 日（木）	一本木小学校	北部コミュニティセンター
6 月 4 日（水）	滝沢小学校	滝沢ふるさと交流館
5 日（木）	滝沢第二小学校	葉の木沢山活動センター
	滝沢中央小学校	滝沢ふるさと交流館
6 日（金）	柳沢小学校	柳沢地区コミュニティセンター
9 日（月）	滝沢東小学校	岩姫台集会所
	姥屋敷小学校	姥屋敷多目的研修センター
2 7 日（金）	篠木小学校	滝沢市多目的研修センター

《まとめ》

滝沢市議会では、滝沢市議会基本条例第 9 条に基づき、5 月 2 6 日から 6 月 2 7 日までの日程で「令和 7 年滝沢市議会議会報告会」を開催しました。

今年の議会報告会は、昨年に引き続き、開催場所を市内小学校区（9 か所）とするほか、意見交換については各常任委員会の所管の範囲で行うなど、参加者の幅広い層をターゲットとして実施し、9 2 名の方に参加いただきました。

各会場では、現在、滝沢市議会が取り組んでいる「政策サイクル」に基づき各常任委員会で進行中の所管事務調査について報告を行い、その後、委員会改選後の次なる調査に向けて、ワールドカフェ形式による意見交換を行いました。各小学校区での開催により、子育て世代や働き世代の方々から活発なご意見をいただき、地域課題の掘り起こしをすることができました。

今回の議会報告会を通して、昨年いただいたご意見へのフィードバックだけではなく、広く市民の方々の声を聴くことができ、さらに、広く市民の方々に向けて滝沢市議会の情報を発信することができました。

今後も「開かれた議会」「市民とともに歩む議会」「行動する議会」の理念のもと、議会報告会で各地域からいただいた課題や意見を踏まえ、より一層市民の負託に応えられるよう、市民福祉の向上のため議会活動に取り組んでまいります。

滝沢市議会

添付資料 1

議会報告会資料

第1部 議会報告

第2部 意見交換

令和 7 年滝沢市議会議会報告会 次 第

1 開会のあいさつ

2 第 1 部 議会報告

(1) 滝沢市議会政策サイクルについて

(2) 各常任委員会で進行中の所管事務調査について

3 第 2 部 意見交換

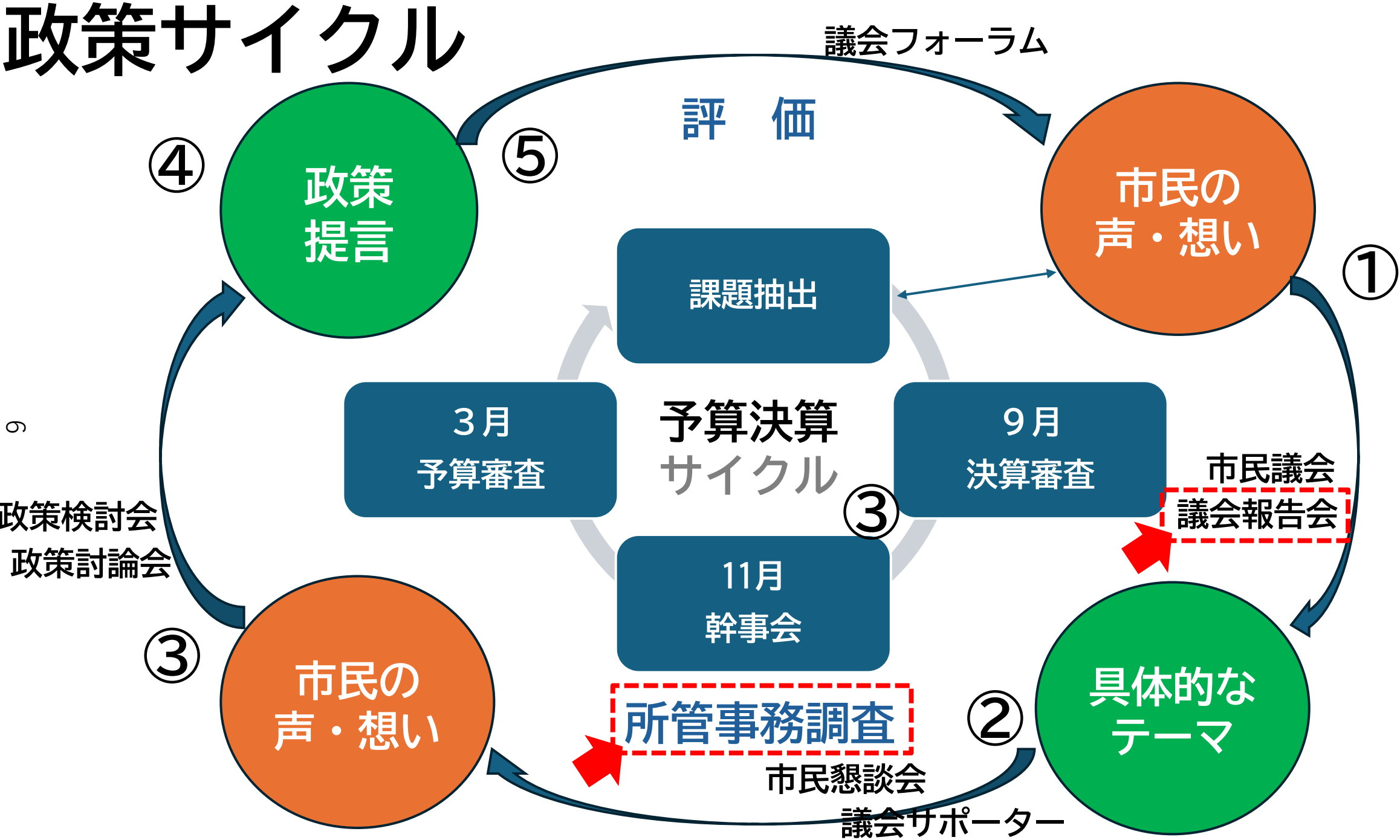
- ・ 総務教育常任委員会
- ・ 環境厚生常任委員会
- ・ 産業建設常任委員会

4 閉会のあいさつ

滝沢市議会議員名簿

議長（20番）  つのかけ くにひこ 角掛 邦彦 滝政会	副議長（19番）  いなりば ゆたか 稲荷場 裕 自由民主クラブ	1番  おくつ かずとし 奥津 一俊 会派に属さない議員	2番  かんの ふくお 菅野 福雄 会派に属さない議員	3番  ふじわら おさむ 藤原 治 会派に属さない議員
4番  さとう すみこ 佐藤 澄子 会派に属さない議員	5番  やなぎばし こうこ 柳橋 好子 市民クラブ	6番  ひなた ゆうこ 日向 裕子 市民クラブ	7番  あんべ りえ 安部 理絵 自由民主クラブ	8番  むらき かおり 村木 香織 自由民主クラブ
9番  かわぐち きよゆき 川口 清之 日本共産党	10番  なката たかゆき 仲田 孝行 日本共産党	11番  おだしま きよみ 小田島 清美 公明党	12番  あいはら たかひこ 相原 孝彦 公明党	13番  さいとう あきら 齋藤 明 市民クラブ
14番  やまや ひとし 山谷 仁 市民クラブ	15番  かぎもと けい 鍵本 桂 自由民主クラブ	16番  いのうえ じん 井上 仁 滝政会	17番  えんどう ひでき 遠藤 秀鬼 滝政会	18番  ひなた せいいち 日向 清一 滝政会

政策サイクル



常任委員会の所管事務調査のテーマ

総務教育分野

- ICT教育について

環境厚生分野

- 総合福祉センター（仮称）について

産業建設分野

- 交通弱者対策について
- 中心拠点を核とした交通網の整備について

総務教育常任委員会

委員長：齋藤 明、副委員長：佐藤 澄子
 委員：藤原 治、村木 香織、仲田 孝行、井上 仁、稲荷場 裕
 所管事務調査事項 「ICT教育について」

1【調査設定理由・目的】

児童生徒一人ひとりにタブレット端末の配布、学校現場への電子黒板への導入と、教育のデジタル化が進んでいる一方で、その活用については、まだ十分と言えない状況です。特に家庭学習にも活用できれば、学力向上や不登校対策などにも有効と考え、滝沢市の教育の発展のため、調査研究を行っています。

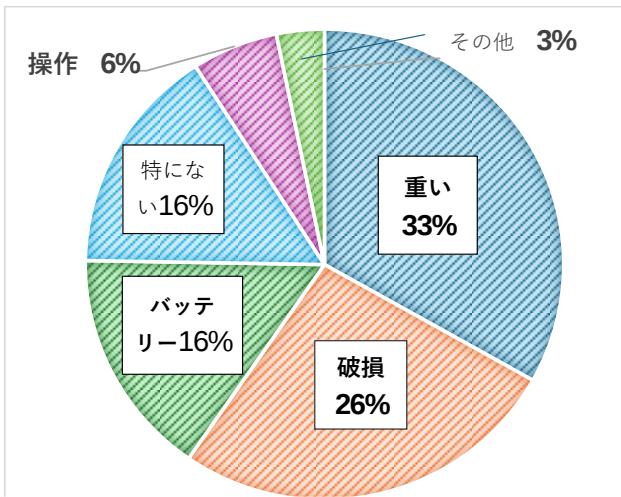
2【調査のポイント】

- ①タブレット端末の家庭学習での活用について
- ②学校現場でのタブレット端末、電子黒板の活用について
- ③児童生徒の不登校対策としての活用について
- ④ジョイントアップ・スクール事業（公開授業）の現地調査について
 滝沢第二小学校、滝沢第二中学校での現地調査（令和6年11月20日（水）実施）
- ⑤市内中学校でのタブレット端末の活用調査について
 名称：「家庭学習におけるタブレット端末使用状況アンケート」
 期間：令和7年1月20日から1月31日まで
 対象：滝沢市立中学校の全1年生及び2年生

3【中学生アンケートの紹介（上記⑤の一部）】（回答数1年生461名、2年生467名）

Q4 タブレット端末の持ち帰りについて気になる点がありますか？（複数選択可）

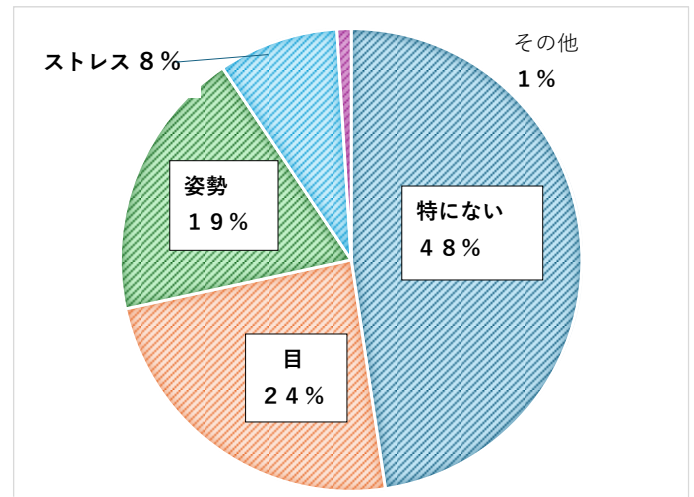
■気になる点



学年	重い	破損	バッテリー	特にない	操作	その他
1年	235	170	96	133	34	27
2年	248	215	132	95	51	20
合計	483	385	228	228	85	47
比率%	33%	26%	16%	16%	6%	3%

Q5 タブレット端末を利用することで健康面の不安がありますか？（複数選択可）

■健康面の不安



学年	特にない	目	姿勢	ストレス	その他
1年	309	126	126	31	5
2年	263	162	102	70	7
合計	572	288	228	101	12
比率%	48%	24%	19%	8%	1%

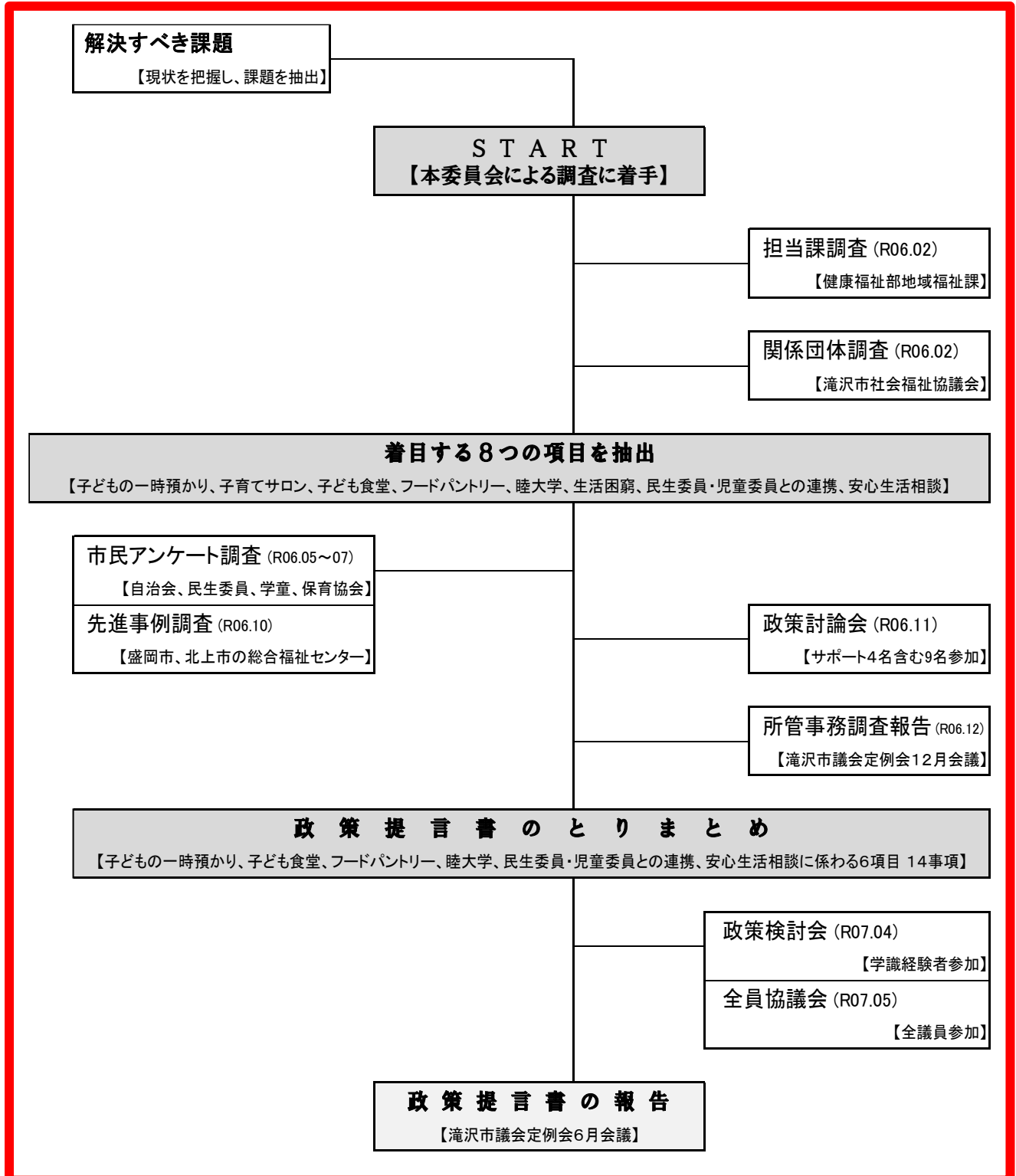
環境厚生常任委員会

委員長：奥津 一俊

副委員長：日向 裕子

委員：安部 理絵、川口 清之、小田島 清美、日向 清一

所管事務調査事項「総合福祉センター(仮称)について」



産業建設常任委員会

委員長：相原孝彦

副委員長：柳橋好子

委員：鍵本 桂、菅野福雄、遠藤秀鬼、山谷 仁

所管事務調査事項「交通弱者対策について」

「中心拠点を核とした交通網の整備について」

【設定理由・目的】

(1) 交通弱者対策

行きたい時に行きたい所へ行ける交通手段の確保

(2) 中心拠点を核とした交通網整備

各地区につながる放射状の路線整備

【主な調査内容】

・担当課の事務調査

確認事項：買物難民対策、小需要交通の実証実験結果、中心拠点商業地区開業後のバス交通網整備、周辺道路の整備予定 など

・交通事業者等との市民懇談会（岩手県交通株式会社、有限会社滝沢交通、有限会社雫石タクシー、有限会社みたけタクシー、岩手県北自動車株式会社、かざばやしボランティアの会）

確認事項：運営や運行上の課題点、運転手不足への対応、市民の意識向上 など



（交通事業者等との市民懇談会の様子）

・行政視察（茨城県龍ケ崎市、茨城県常総市）

確認事項：地域公共交通計画、コミュニティバスについて、公共交通施策、都市機能を有するエリアと居住地を結ぶ交通網の整備の取り組みについて など



（行政視察の様子（茨城県龍ケ崎市、茨城県常総市））

第2部 意見交換

～ワールドカフェ～

<テーブル1…総務教育分野>

学校教育、防災防犯、地域活動

<テーブル2…環境厚生分野>

医療、介護、子育て、環境

<テーブル3…産業建設分野>

若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

～ 進め方 ～

- ①各テーブルのテーマについて話したいと思う「問い」が書かれたカードを、立って各自1枚ずつ選び、手に取ったら座る。
- ②発表の順番を決める。
- ③話し手は、まず「問い」を読み上げ、その後、1分程度で「問い」に対する答えを述べる。
※順次、②で決めた順番に沿って繰り返す
- ④聴き手は、静かに耳を傾けて、話を聴く。
- ⑤一巡したら、自由に浮かび上がったことを「対話」する。

添付資料 2

各班報告書（会場別）

議会報告会 開催報告書 (1 班)

会 場	滝沢NTニューシビックセンター
実 施 日 時	令和 7 年 5 月 26 日 (月) 18 時 30 分 ～ 20 時 15 分
小 学 校 区 名	鵜飼小学校区
出席議員氏名 (議 長 含 む)	齊藤 明 村木 香織 小田島清美 日向 清一 柳橋 好子 鍵本 桂 井上 仁 (欠席者： 遠藤秀鬼 (代理で鍵本出席))
参加人数 (議員除く)	合計 : 10 名

記録者 : 日向 清一

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(学校教育) タブレット学習について情報を鵜呑みにする。
2	(学校教育) タブレット学習では応用が利かなくなる。
3	(学校教育) 授業形態を考えていく時代ではないか。
4	(学校教育) 型にはめない授業体制。
5	(学校教育) メディアリテラシー。先進国フィンランドは紙媒体に戻している。
6	(防災防犯) 自転車のマナー。学校での指導の違い。
7	(防災防犯) 横断歩道を渡る自転車のマナー。市内でも差がありすぎる。
8	(防災防犯) 自転車の練習ができる機会が少ない。
9	(防災防犯) 自転車の高校生がヘルメットをかぶっていない。
10	(地域活動) スクールガードの主力が高齢者。子育て世代は安心・安全に関心はないのか。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(地域活動) 小中学生が挨拶してくれる。指導が良い。
12	(地域活動) 地域と学校のかかわりについて、学校に協力してくれる方が多い。
13	(地域活動) 子どもの話を聞ける地域行事がない。
14	(地域活動) 30代、40代と60歳以上の交流が出来なくなっている。
15	(地域活動) 自治会、PTA離れ。クッションとなる人材が必要ではないか。
16	(地域活動) 自治会役員(副会長)が3年不在。
17	(地域活動) 若い世代の人たちの自治会参加を。
18	(地域活動) 小学生が民生委員やスクールガードに感謝の手紙を贈ってくれた。
19	(地域活動) 行事の参加率が上がらない。
20	(地域活動) NTは子ども会の集まりが無いので地域の行事などが必要。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療 介護 子育て 環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(医療) 医大メディカルが矢巾に行ったら診療が大変となる。大きな総合病院が必要では。交通手段も検討必要。産婦人科がない。
2	(医療) 夢をもって滝沢に移り住んだが子育てに冷たい。子育てケアをしなければならない。
3	(子育て) こども食堂は1自治会に1か所ぐらい実現してほしい。(欠食児童が多いと思う。)
4	(医療・子育て) 備えが十分でない。医療介護子育て、本当に助けてほしい人に活用されていない。
5	(医療・介護・子育て) 福祉活動をしているが、不満を吸い上げているか、寄り添えているか疑問。
6	(子育て) こどもまんなかと言っており、給食の無償化の実現。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用 農林業 公共交通 道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(若者の雇用) 滝沢市内に若者が働ける場が必要（少ない）。 働き方改革の弊害。
2	(若者の雇用) I P U イノベーションパーク I T 関係の企業誘致（マスメディア企業まで誘致対象に）働き方改革で運転手不足。
3	(若者の雇用) なんでもハラスメントと結びつける。
4	(農林業) 米問題 市が備蓄用の冷蔵庫を備えては？
5	(農林業) 篠木のブドウ畑、ワインに期待。 市と農家の関係が良好。
6	(農林業) 大規模農業化。 100町歩の米作り。
7	(公共交通) 免許返納を後悔。 タクシーが来ない問題。
8	(公共交通) ハブ営業所が必要。
9	(道路整備) 道路整備が充実した地域とそうでない地域の格差。 東西の行き来が不便。
10	(道路整備) 滝沢小学校入口の交通量が多く、事故が心配。 県道の朝晩の交通量が多い。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用 農林業 公共交通 道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
11	(道路整備) 健康面での散歩が進んできており歩道の整備が必要。散歩コースの用地確保を。
12	(その他) 浄化槽を進めているが、下水道事業を実現してほしい。

アンケートのまとめ

小学校区：鵜飼小学校区

No.	記述内容
1	友好都市が必要。
2	出された意見が反映されることを期待します。
3	「友好都市」が国内、海外にあればよい。今回の意見交換は貴重でした。たくさんの方に参加してほしいと思います。
4	話あったことを吸い上げて実現してほしいです。よい時間でした。
5	もう少し分野を絞って、深い話し合いができればよかったです。
6	昨年から継続した議論があってよかったです。公共交通やハブ機能があるとよい。
7	様々な考え、思いを聞くことができ、有意義だった。たくさんの人に参加してほしい。
8	地域のいろいろな方の話を聞くことができ、有意義だった。欲をいえば子育て世代が一人でも入ってくれるようになるとよいのではないかと思います。
9	参加者が少ないが、この内容、議会がやっていることを自治会内の方々に普及していきたい。
10	議会報告会のチラシが魅力ない。興味がない。人を集める工夫が必要。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（5月）		問題なし	
開催時間（120分）		人数が少なくワールドカフェの時間を短縮した。	
内 容	会場設営（メイン担当）	問題なし	
	受付	問題なし	
	進行	問題なし	
	第1部説明	問題なし	
	SOUNDカード	問題なし	
	総務教育	問題なし	
	環境厚生	問題なし	
	産業建設	問題なし	
	記録（写真・録音）	問題なし	
	タイムキーパー	問題なし	
	準備物確認 使用物品搬出入	問題なし	
	報告書作成	問題なし	
全体で気付いた点		報告会のご案内文書は参加したくなるような文書の工夫が必要と苦情意見あり。	

議会報告会 開催報告書 (2 班)

会 場	北部コミュニティセンター（研修室）
実 施 日 時	令和 7 年 5 月 29 日 (木) 18 時 30 分 ～ 20 時 10 分
小 学 校 区 名	一本木小学校
出席議員氏名 (議 長 含 む)	奥津 一俊 佐藤 澄子 安部 理絵 山谷 仁 遠藤 秀鬼 稲荷場 裕 井上 仁 (欠席者： 鍵本 桂 (代理出席 遠藤 秀鬼))
参加人数 (議員除く)	合計 : 6 名

記録者 : 奥津 一俊

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(学校教育) タブレットの家庭学習について、プッシュ選択での勉強になっているのでちゃんと考えて選択しているかが心配。
2	(学校教育) I C T教育で、家庭でのW i - F i 環境整備に対する補助が必要。
3	(防災防犯) 通学路に交通指導員がいなくて困っている。
4	(学校教育) 地元の一本木中学校に行きたいが、野球部がないので、滝二中に入学予定。
5	(防災防犯) 通学路に「熊に注意」の看板を設置したいが、良いのか悪いのか悩んでいる。
6	(防災防犯) スクールガードは、従来、地域（自治会等）に頼っていたが、P T Aの「ながら見守り」登録活動により18名に増員することができた。
7	(地域活動) 自治会役員は高齢の方々が抜けてきており、少なくなっているのが現状。
8	(地域活動) 一本木コミセンの芝生の所にベンチや遊具が欲しい。そのことを市に要望はしているが、なかなか実現しない。
9	(防災防犯) 岩手山噴火の災害のうち、想定される土石流などでは帰宅非難の余裕時間がないことから、学校に「高性能マスク」「ゴーグル」「ヘルメット」「水・カイロ・備蓄食料」などの備蓄・配備が必要。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療 介護 子育て 環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(医療) オンライン診療を含む在宅医療の充実。
2	(医療) 自身、今はあまり病院にかかってないので不便は感じていない。近所の人はバスで巢子のクリニックに行っているようで、不便を感じていると想定。
3	(医療・介護) 家の庭いじりや運動をして健康を維持していることから、現在は不便を感じていない。
4	(介護) 介護認定を早くして欲しい。妻がひとりで介護していたが、入浴は特に大変そうだった。介護認定を受けるまでに時間がかかりすぎて、認定を受ける前に亡くなってしまった。
5	(介護) 認知症について、認定も含め諸手続に不安がある。市役所に行けば話は聞いてくれるのだろうが不安がある。
6	(介護) 母が父の認知症をなかなか認められず、病院受診や介護認定の申請をするまでに時間がかかった。
7	(介護) 地域の独居女性の多くはいきいきサロンに参加している。
8	(子育て) 今まで子育て環境に不自由を感じたことはない。
9	(環境) 他市町よりゴミ分別が少なく分かりやすいことから、滝沢のゴミ処理は優れていると感じている。

参加者の発言等一覧

テーマ： 若者の雇用 農林業 公共交通 道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(若者の雇用) 滝沢市内に若者が働ける場が少ないので、増やす必要がある。
2	(若者の雇用) 県大前の県有地を取得し、多様な企業を誘致すべき。
3	(若者の雇用) 自衛隊の入隊は都心部からは少ない。
4	(農林業) 米作りの再生が必要。
5	(農林業) 特産品であるりんご、すいかを盛り立てること。
6	(農林業) 幼少期の体験的な学びから従事につなぐことができる。
7	(公共交通) 滝沢駅から一本木方面へのバスがあるとありがたい。市内中心部だけではなく、北部だからこその配慮や支援が必要。
8	(公共交通) 家族が仕事を抱えているため、通院等に対し、80才以上を対象とした移動手段として、タクシー券配付が必要。
9	(公共交通) バスの時間が空きすぎて不便。進学を考える時、バスが無いと制約がかかってしまう。福祉バスの巡回を検討して欲しい。
10	(道路整備) 北部コミセン、一本木中学校への入り口標識を適切な地点に設置して欲しい。

アンケートのまとめ

小学校区：一本木小学校

No.	記述内容
1	市議会議員と沢山お話しできて良かったです。
2	貴重な経験をさせていただきありがとうございます。
3	2時間設定だと長く感じて参加率が下がることも考えられるので、1時間から1時間30分でよいのでは。
4	開始時間も18時からだと負担感がない。
5	大変勉強になりました。ありがとうございます。
6	I C T教育の話、聞くことが出来て良かったです。
7	交通弱者についても聞くことができ、また、介護のことも聞くことができ良かったです。
8	ワークショップ形式で様々な協議が出来たことはとても良かった。
9	報告会の目的をもう少しはっきりさせることで、話題提供した参加者も来て良かったという思いが深まるのではないかと感じました。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（5月、6月）		市民の都合も選択肢として考慮。	各団体の総会等、市民が集まりやすい環境調査も必要。
開催時間（120分）		参加人数（6名）から、90分が妥当	参加人数を設定条件とし、90分～120分程度が適正と考える。
内 容	会場設営（メイン担当）	良好	
	受付	良好	
	進行	円滑な進行である。	各班との情報共有化が必要。
	第1部説明	市民が理解しにくい内容である。	議会活動が一目で把握できる情報ツールが重要。
	SOUNDカード	活発な意見交換に対する雰囲気づくりとしての機能は薄い。	意見交換を求めて参加している市民であることから、雰囲気作りとしては不要。
	総務教育	防犯・防災（岩手山噴火）に対する意見があり、特に小学校の備蓄に関して調査が必要。	議会報告会の開催時間は、早い時間がいいかも。
	環境厚生	市民に対し、他市町の情報提供量の不足が感じられる。	議会からの情報提供方法を模索する必要がある。
	産業建設	地域の課題が浮き彫りになったため、早期の対応が必要。	継続した報告会が必要。
	記録（写真）	写真台帳のフォーマットが必要。	
	タイムキーパー	良好（残時間をプラカードで表示）	残時間をプラカードで表示することを継続化すべき。
	準備物確認 使用物品搬出入	良好	
		良好	
	報告書作成	良好	
全体で気付いた点		テーマ選定（第2部）により、具体的な意見が把握できた。	今後も継続すべし。
		参加者数を増やす対策が重要。	市民に対する周知方法の模索、参加意欲を促す内容改善等が必要。
		多くの市民に関心を持ってもらうため、市議会の存在意義をアピールする必要がある。	日常の広聴活動に活用できる「滝沢市議会 ガイドブック」の策定が急務。

議会報告会 開催報告書 (3 班)

会 場	滝沢ふるさと交流館			
実 施 日 時	令和 7 年 6 月 4 日 (水) 18 時 00 分 ～ 20 時 00 分			
小 学 校 区 名	滝沢小学校			
出席議員氏名 (議 長 含 む)	藤原 治	日向裕子	相原孝彦	仲田孝行
	菅野福雄	川口清之	角掛邦彦	井上 仁
	(欠席者 :)			
参加人数 (議員除く)	合 計 : 8 名			

記録者 : 藤原 治

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(地域活動) スクールガードの高齢化が進み、成り手がいない。ボランティアで良いのか？
2	(地域活動) スクールガードの意識は。
3	(地域活動) スクールガードが除雪を朝5時に出てやっている。
4	(防災防犯) 学校への登下校時の交通事故が心配です。高齢化が進んでる。
5	(学校教育) I C T、タブレットの持ち帰り、家庭での通信環境、市からルーターの貸与を。
6	(学校教育) タブレットから欠席の連絡ができれば良い。
7	(学校教育) タブレットは、もっと生徒の主体性を持たせても良いのでは？やらされ感が・・・
8	(学校教育) タブレットは便利な反面で失われるものもある、依存しない方法を！
9	(学校教育) タブレットから欠席の連絡ができるようになったらいいな。先生も親も楽になるはず！
10	(学校教育) 子どもの宿題（多い）、教育の在り方、真の幸せとは。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(学校教育) 中学校、宿題が多すぎ・・・部活なども忙しく生活のリズムの乱れにつながっている。
12	(学校教育) 子ども達の朝夕の挨拶がイマイチ不足している。
13	(地域活動) 小学生の人数が多く、避けて通るため、歩道の花壇に中学生の自転車が入って来ってしまう。場所は、市道厨川元村線。
14	(防災防犯) 市全体で避難訓練をしてほしい。形式的なものではなく、実際に動けるように。岩手山も噴火するかもしれないので。
15	(防災防犯) 防災マップがあるが、個人での動き方がわからない。
16	(防災防犯) 自然災害(地震、噴火、獣害)対策。人の命を守るには?生活を守るには?できることは限られているのでは?
17	(防災防犯) 熊問題、情報が出るたびに心配。解決策はないのだろうか?(産業建設とダブル)
18	(地域活動) 学校と地域のつながりを!地域に開かれた学校。
19	(地域活動) 地区行事への参加が少ない。(草刈りなど)
20	(地域活動) 一人では何もできない。でも自分が動くことで一緒に活動してくれる仲間ができる。「やってみよう」「ありがとう」を大切にしている。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
21	(地域活動) この地域(法誓寺)は幅広い年齢の家庭が多い。色々な年代と関われる良い地域だが、実現できていない、50代60代の方との関わりが少ない。
22	(学校教育) 学校に1棟だけ、遊具を増やしてほしい。
23	(地域活動) 数年、コロナ禍で制限も多かったが、改善しながら活発化してきた。子どもの活躍、笑顔。
24	(地域活動) スクールガードさんを1人だけ増やしてほしい。(信号がたくさんある場所に)
25	(学校教育) 業間を5分増やしてほしい。昼休5分増やしてほしい。
26	(学校教育) 給食にデザートが1週間に4回ほしい。
27	(防災防犯) 滝沢金属のT字路に信号をつけてもらいたい。子どもが多く通り、交通量も多い。
28	(その他) ふるさと交流館の砂利の場所にあったすべり台とかがどうしてなくなったのか？
29	(その他) 市役所窓口受付時間の延長(年度末?)は利用者側の利便性を考えている(住みやすい?)。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療、介護、子育て、環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(子育て) 子どもの教育・真の幸せとは。
2	(子育て) 地区行事での子ども達の親以外のふれあう機会があれば良い。
3	(子育て) 滝沢には児童館がないので放課後居場所に困っている家庭がある。学童は高い。
4	(子育て) ヤングケアラーの問題、実際のワンオペ家庭の実態とその支援は？ 家庭内での子どもの役割が増えている。
5	(環境) ゴミ問題、ふつうゴミの日に色々なものが出ている。
6	(医療) 医療費の問題。
7	(介護) 年金家庭。
8	(環境) エネルギー対策、ソーラー設置⇔森林・水源(風力発電)破壊、汚染につながる。
9	(子育て) 子育て世代をサポートする体制が十分でないと人口増加は、望めない。 若者に優しい制度を。
10	(子育て・医療) 通っていた小児科が急に閉院へ、滝沢市にある小児科が少ない。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療、介護、子育て、環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
11	(環境) ゴミは分別した方がいいのか。滝沢市のように何でも高温で燃やすのがいいのか・・・広域処理施設は、どうなるのか。
12	(子育て) 中心拠点もでき、まだまだ家を建てる土地があると思います。子どもが多いと言われている滝沢も少しずつですが減少しているように思います。滝沢としては、子どもをもっと増やしたいかどうか。増やしたいなら何かできるのではないかと。滝沢市の人口が増える何かを。
13	(介護) 介護施設は豊富にあるが利用するにあたって困難が多くあるという現状です。
14	(子育て) 家に帰って子どもだけで過ごして、近所とのトラブルになったり地域の集会場等を活用して、子ども居場所を造れたらいいな・・・地域のつながりもできる。
15	(その他) 実情、実態、利用者数とかを知りたい。
16	(その他) 雨の日でも体を動かせる屋内施設が、あったらいいな。北上のh o K k oみたいな。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(道路整備) 北陵中学校の道路、横断歩道が盛岡寄りに移動してしまい、通学路に使っている子が不便になっている。工事がなかなか進まないのが心配である。
2	(道路整備) 地域住民（子ども会等）に説明なく横断歩道が移動してビックリ！
3	(公共交通・若者の雇用) 市役所前の開発は、人が集まる拠点、雇用が生まれる、交通の整備が必要。
4	(道路整備) ふるさと交流館前の交差点、朝の渋滞どうにかならないか？歩道橋があれば！！
5	(若者の雇用) 外国人の働き口、滝沢市に働き口少ない。 全国的に通学路での事故が多い。
6	(農林業・若者の雇用) 若者が農地を手に入れやすくしてほしい。ハードルが高すぎる。

アンケートのまとめ

小学校区：滝沢小学校

No.	記述内容
1	ワールドカフェ方式のディスカッション、とても良かったです。少人数で話すので、大人数の前で話すよりも話しやすかったです。そして、市議会議員さんともお話しできて良かったです。
2	日頃、考えていることをたくさん話せてとても有意義でした。去年も参加しましたが、テーマに自由度があって今回はとても良かったと思います。もっとたくさんの人に参加してほしいです。
3	参加者が少ないです。
4	3つのテーマに沿って様々な意見を出し合うことで有意義な話し合いとなりました。ぜひ、出された意見を市政に反映させてほしいです。また、それをもっとアピールすると参加者も増えると思います。
5	事務調査の具体的結果が知りたかったです。ICTについての調査は、わかりやすいと思いました。今回のような機会は貴重だと思います。多くの方に知っていただけるといいです。
6	大変有意義でした。市の取り組みがもっと身近に感じられると良いと思います。ありがとうございました。
7	一人一人の意見を聞いてくださりありがとうございました。来年はもっと多くの方々にアピールして今日よりたくさんの人たちの意見も聞いてみたいです。
8	参加人数が少なすぎます。興味をもたせる中身を考えていただきたい。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（6月）		問題なし	
開催時間（120分）		問題なし	
内 容	会場設営（メイン担当）	問題なし	
	受付	問題なし	
	進行	問題なし	
	第1部説明	内容がわかりづらかった	分かりやすい内容に改善すべき
	SOUNDカード	問題なし	
	総務教育	問題なし	
	環境厚生	問題なし	
	産業建設	問題なし	
	記録（写真・録音）	問題なし	
	タイムキーパー	班メンバーでやろうとしたが上手くいかなかった	班メンバー以外の方にやってもらうべき
	準備物確認 使用物品搬出入	問題なし	
	報告書作成	問題なし	
全体で気付いた点		参加者が少なすぎた	会場設定などの再考が必要 声掛け及び周知の方法等

議会報告会 開催報告書 (1 班)

[illegible]

記録者：日向 清一

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(学校教育) 子どもの居場所づくり。
2	(学校教育) 明日来るのが楽しい学校。
3	(学校教育) タブレットは学習に役立っているのか？
4	(学校教育) 教師が主とした絆づくり。
5	(学校教育) 小・中学生の連携があると良い。小学生は中学生に憧れ、中学生は小学生の手本となる。
6	(学校教育) 学校の役割・・・子どもの居場所（COCOROプラン）。
7	(学校教育) 文科省と国の求めている子ども像。取組み、社会の仕組み。
8	(防災防犯) 地域防災とは？滝沢市内の災害→防災対策のあり方。
9	(防災防犯) 少年補導員だがなかなかじめない。夜の青パトは出ているが、その他の活動に参加できないことが多い。
10	(防災防犯) 町内会において樹木の管理が不十分なため、交通安全関係に支障をきたしている。行政に注意の要望をして5年間経過しているが解決に至っていない。子ども等も事故が心配。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(防災防犯) 岩手山の噴火、巢子川の氾濫について考えてほしい。
12	(防災防犯) 防災無線の防災・火災について「地区名（呼称）」。
13	(防災防犯) 大学生のタバコ。
14	(地域活動) 小学生との世代間交流。
15	(地域活動) 自治会を含め、滝沢山車まつりなど、活動を進めるうえで、若い方との協働が難しい。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療 介護 子育て 環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(子育て) 待機しなくても入れる保育園の充実。滝沢には大きな病院がない。
2	(子育て) 子育て支援はお金の支援で解決できるものではない。社会全体の変化が必要。
3	(医療) 総合病院があればいいな。大きな病院がほしい。
4	(医療) 東部地域に病院がない。開業医だけで十分なのか。土地もある。病院の誘致は菓子に必要ではないのか。国の用地もあるし・・・
5	(介護) 介護の関係で地域で見守るしかないなどとはいえ、徘徊、戸をたたく、ゴミをおいていくなどの行動がある。対応に苦慮している。
6	(子育て) 小さな子どもの言葉、行動が気になる。
7	(医療) 地域の家庭医的な個人病院がいつも満員の状況であり、お医者さんが1名で倒れたら地域医療が破綻するのではと心配である。
8	(子育て) 空き家において樹木の管理が悪く道路にはみ出しているため非常に危険である。子どもの交通事故発生の可能性があり、行政より地主さんに注意してほしい。
9	(環境) 6月1日に清掃があった。年々、参加人数が減ってきた。高齢化で昔からの人が少なくなってきた。
10	(子育て) 子どもが3歳までは、親が仕事をしなくても生活できるような体制が必要では。産前産後・育休など。お母さんは働かなくてもいいよとなる環境。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療 介護 子育て 環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
11	(医療) 人間は前触れもなく死を迎える。自分の終わりを考えたことはあるのかどうか。医療・環境には特にも気にしながら生活しなければならない状況(科学物質過敏症)。
12	(介護) いきいきサロンを進めていく中での楽しさ。
13	(介護) いきいきサロンでの感謝の言葉。
14	(介護) いきいきサロンでのいきいきとした顔。
15	(環境) ゴミちゃんセンターの継続を。持ち込みができて助かっている。
16	(その他) 安心して生活できる環境が必要。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備等

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(道路整備) 生活道路について、国道から「やまびこ」が整備されているがその先への境目が危険な状態である。
2	(道路整備) 第二小学校からビッグハウスに向かう道路、学校前のカーブで転倒する子が多い。側溝の段差、少し出ている縁石など、要因を調べてほしい。
3	(道路整備) 南巣子で電柱が道路に出ていて交通に支障あり、非常に危険である。
4	(道路整備) 道路に面した家からの樹木が通学路にはみ出て通学路が危険。市にも要望し続けているが、らちが明かない。事故が起きてからでは遅い。
5	(農林業) 若者や子どもが農林業に親しむ機会をつくる。農業の将来は明るくないと思うので何とかしなければならない。
6	(農林業) 農家のための施策（政策）が不足。
7	(農林業) 備蓄米を小泉米と言って持ち上げる報道があるが、モヤモヤする。米農家が儲かるのか、バイヤーだけが儲かるのか。
8	(若者雇用) 若者がこれからの仕事の選択、生きがいと生活の自立を。
9	(その他) 熊の出没が多いので、熊出沒や危険の看板を立てるべき。
10	(その他) 除雪に関し寒さ対策・暑さ対策を講じているが問題あり。

アンケートのまとめ

小学校区：滝沢第二小学校

No.	記述内容
1	議員の皆様が丁寧に対応していただき話すことができとても良かったです。
2	少人数の会議でしたが意義のある交換会でした。今後ともよろしくお願いいたします。
3	集まる人が少なすぎる。
4	色々なご意見を聞いて参考になることもあった。
5	第一部の報告についての質問をとって欲しかった。 (登校拒否にタブレットがどう役立ったとか)
6	難しかった。
7	いろいろな立場の人の考えを聞くことができ考えが広がった。議員さんが意見をどうにか具体的に行動に移していこうという姿勢を感じられうれしく思った。
8	自分のなかでの考えが整理できた。他の人の意見が聞けてよかった。
9	昨年より良かった。
10	様々な視点より意見をお聞きすることができ大変有意義な時間でした。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（ 6 月）		問題なし	
開催時間（120分）		参加人数により時間を短縮した	
内 容	会場設営（メイン担当）	問題なし	
	受付	問題なし	
	進行	問題なし	
	第1部説明	問題なし	
	SOUNDカード	参加者より難しいとの声あり	
	総務教育	問題なし	
	環境厚生	問題なし	
	産業建設	問題なし	
	記録（写真・録音）	問題なし	
	タイムキーパー	問題なし	
	準備物確認 使用物品搬出入	問題なし	
	報告書作成	問題なし	
全体で気付いた点		特になし	

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(学校教育) ICT教育に関心があり、所有しているタブレットの活用を子ども目線で進めてほしい。
2	(学校教育) タブレットの持ち帰りでは、ネット環境の心配、子どもの使い方のチェックの難しさ等が考えられ、親も学ぶことができる機会づくりが必要。
3	(学校教育) 不登校児童に対し、明確な受け皿の方法は不明であるが、しっかりと受け皿作りは大事である。
4	(学校教育) 柳沢小学校、姥屋敷小学校の廃校について、統合先の小学校、通学方法など、決定されたことは。
5	(学校教育) 中学校のプール授業廃止について、保護者等の意見把握は行われたのか。
6	(学校教育) 畑を借りて、収穫などの体験学習ができることも必要と考える。
7	(防災防犯) 熊の出没で、課外授業ができなくなることや外で遊べない子どもたちも想定されることから、その対策は。
8	(学校教育) 学校施設にツバメの巣が確認されており、子どもたちに対し生きた教育になっている。
9	(防災防犯) 熊の出没に対する子どもたちの安全確保が大事であり、その対策は。
10	(防災防犯) 熊の出没に係わる防災無線放送について、対象となる建物の名称だけでなく、住所などの詳しい場所に係わる情報提供も必要。

参加者の発言等一覧

テーマ： 学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(防災防犯) 地域防災行事への参加者が少ない。
12	(地域活動) 子どもたちを見守る活動に、不可欠なスクールガードのなり手が不足している。
13	(地域活動) スクールガードとしての活動時、こちらからの声掛けに対し、挨拶をしない子どもが確認される。
14	(地域活動) 自治会活動への参加者、担い手(役員等)等の不足が確認される。
15	(地域活動) 自治会の運営に係わる先進的な取組事例を提示してほしい。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療 介護 子育て 環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(医療) 産婦人科がないのは女性に不安ではないか。
2	(医療) 病院経営について、医療関係者と本市との連携が必要。
3	(介護) 将来への不安がある。
4	(子育て) 盛岡から転入。医療費助成が少ない。財源問題なのだろうが。
5	(子育て) 保育の待機児童問題。
6	(子育て) 平等な保育。子どもの通っていた園は保育時間中に習い事ができたが、お金が無いと習わせることができない。
7	(子育て) 人口減少・出生率の低下。最近は結婚しない若者も増えている。要因はそれだけではないが、子育てにお金がかからないよう手厚い助成があれば少しは改善されるのでは。
8	(環境) ゴミ処理の広域化。
9	(環境) ゴミステーションにおいて、分別マナーを守らない人がいる(曜日違い、夜に捨てる人)。地域の人か、ほかから捨てに来るのかは不明ではあるが。
10	(その他) 今年、民生委員・児童委員の改選や国勢調査があるが、人選を自治会に丸投げされている。自治会の役員同士で情報交換するが、なかなか見つからない。また、自治会役員のなり手もない。

参加者の発言等一覧

テーマ： 若者の雇用 農林業 公共交通 道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(若者の雇用) 工場を作るとかして、誘致できないのか。また、滝沢スマートIC付近の工業地区計画は。
2	(若者の雇用) 岩手医科大学の誘致を逃したのが痛手。
3	(若者の雇用) 市内に働く場が少ないことから、産業用地、企業誘致、開業支援が課題。
4	(農林業) 米不足、農業担い手不足など、作り手の様子に感ずるところがある。
5	(農林業) 熊が出て心配。熊の駆除はどうなっているのか。また、出沒後の動向は。
6	(公共交通) 盛岡都市圏地域公共交通計画やデマンド交通等についての動きは。
7	(公共交通) かざばやしボランティア輸送は、他自治会でもできるのか。また、循環バスがあるといいと思う。
8	(道路整備) ふるさと交流館前の交差点の渋滞が懸念。また、中央小学校西側においての除排雪問題も心配。
9	(道路整備) 北バイパス構想はどうなったのか。また、巣子野沢線と向新田線以外の道路整備は。
10	(道路整備) 滝小学区において、通学路選定はうまくいっているのか。なお、通学路の安全確保、整備を充実させるべき。

アンケートのまとめ

小学校区： 滝沢中央小学校

No.	記述内容
1	日頃感じていることを、直接話す機会はとてもありがたく思います。
2	多くの市民に参加して頂きたい会だと思いました。本日は大変ありがとうございました。
3	もっと硬いイメージだと思っていましたが、この空気であればもっと知り合いに参加を進められると感じました。
4	議会からの話を受身で聞くのではなく、主体的に滝沢市の運営に参加していく姿勢を広める必要があると感じました。
5	とても良い取組だと思います。継続して欲しいですし、多くの方に参加して欲しいと思いました。また、自分の声が活かされる有意義な機会だと思います。
6	昨年度も参加させていただきました。議員の方々と話をする機会はめったにないので有意義な時間となりました。滝沢市のためにどうぞよろしくお願いいたします。
7	大変良かった、時間がもう少しあった方がよい。
8	各常任委員会ともいろいろな意見が出て非常に参考になりました。
9	参加者が少ないのが非常に残念でした。開催の在り方を再検討すべきだと思います。
10	報告会の案内を見ていない。集人方法について再考願います。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（5月、6月）		市民の都合も選択肢として考慮。	各団体の総会等、市民が集まりやすい環境調査も必要。
開催時間（120分）		参加人数（7名）から、90分が妥当	参加人数を設定条件とし、90分～120分程度が適正と考える。
内 容	会場設営（メイン担当）	良好	
	受付	良好	
	進行	円滑な進行である。	各班との情報共有化が必要。
	第1部説明	市民が理解しにくい内容である。	議会活動が一目で把握できる情報ツールが重要。
	SOUNDカード	活発な意見交換に対する雰囲気づくりとしての機能は薄い。	意見交換を求めて参加している市民であることから、雰囲気作りとしては不要。
	総務教育	教育に対しての関心が高かった。	参加者を増やすために早い時間帯か休日の開催の検討が必要。
	環境厚生	地域課題の把握として、報告会は有効。	民意把握のため、継続性が重要。
	産業建設	地域の課題が浮き彫りになったため、早期の対応が必要。	継続した報告会が必要。
	記録（写真）	写真台帳のフォーマットが必要。	
	タイムキーパー	良好（残時間をプラカードで表示）	残時間をプラカードで表示することを継続化すべき。
	準備物確認 使用物品搬出入	良好	
		良好	
	報告書作成	良好	
全体で気付いた点		テーマ選定（第2部）により、具体的な意見が把握できた。	今後も継続すべし。
		参加者数を増やす対策が重要。	市民に対する周知方法の模索、参加意欲を促す内容改善等が必要。
		多くの市民に関心を持ってもらうため、市議会の存在意義をアピールする必要がある。	日常の広聴活動に活用できる「滝沢市議会 ガイドブック」の策定が急務。

議会報告会 開催報告書 (3 班)

会 場	柳沢地区コミュニティセンター
実 施 日 時	令和 7 年 6 月 6 日 (金) 18 時 00 分 ～ 20 時 00 分
小 学 校 区 名	柳沢小学校
出席議員氏名 (議 長 含 む)	藤原 治 日向裕子 相原孝彦 仲田孝行 菅野福雄 川口清之 井上 仁 (欠席者 :)
参加人数 (議員除く)	合計 : 5 名

記録者 : 藤原 治

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(防災防犯) 岩手山のすぐ麓なので、噴火の時どうやって逃げればよいか。
2	(防災防犯) 災害時柳沢コミセンだけで大丈夫なのか？
3	(学校教育) 柳沢小中学校の存続についてどうしたら良いか？
4	(防災防犯) 岩手山がどれくらい危ないのかよく分からない。
5	(地域活動) 地域の方は子ども達のために一生懸命やってくださるが、親世代で地域活動に関わる人が少ない。
6	(学校教育) I C Tについて教員も児童生徒もタブレットを活用するようになってきた。
7	(学校教育) プールのメンテナンスは今後はどうしていくのか？
8	(地域活動) 集会所の今後、柳沢上郷、大川集落センターへの修理の補助は？
9	(学校教育) I C Tについて、タブレットは今後、どのように保障していくのか？（壊れたらどうする？古くなったら？）
10	(地域活動) 高齢化する柳沢の今後の地域活動の方法は。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(学校教育) タブレットの持ち帰りテストで、高学年はほぼ使えた。低学年は作業が進む都度フォローが必要で親の手間がかかる。
12	(防災防犯) 岩手山が噴火したら、スムーズに学校から滝沢二小に移動できるか？
13	(学校教育) 子ども達、みんな楽しく学校に通っています。イキイキしています。
14	(その他) 人口減少が問題だ。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療、介護、子育て、環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(介護) 周囲の手助け必要な人を気にかけてあげること。
2	(子育て) 子どもを預ける・遊ぶ場がない。
3	(医療・介護) 自分や身近な人が、医療や介護が必要になることを考えていない。
4	(医療) 総合福祉センターの説明は、体制のことなのか、ハードのことなのか判りにくい。
5	(子育て) 子どもが減っているけど、学校は現状維持がいい。統廃合の話はちょっと・・・。
6	(環境) クリーン大作戦(ゴミ拾い) 毎回ゴミが拾われるきれいな景色なのに残念。
7	(医療) 子どもが体調不良になった時、駆け込むところは、どこだろう。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(道路整備) 人口減少、高齢化で利用頻度が低下するが、道路整備が必要か？
2	(若者の雇用) 柳沢の特徴を生かした産業が来てほしい。(冷房がいない、風の活用)
3	(公共交通) 休日に子どもたちが図書館やビックルーフに行ってみる運行試験をして欲しい。
4	(公共交通) 柳沢地区には公共交通がない、どうするかも定まっていない。
5	(公共交通) 福祉バスは福祉だけの利用と思っている人が多い。
6	(公共交通) 公共交通が身近にないので子どもが交通の利用の仕方がわからないと思う。
7	(農林業) イノシシの被害が増えて牧草地が荒らされている。国、市有林を整備して欲しい。
8	(農林業) 農業を新規の方が行うにはハードルが高い。
9	(公共交通) 実証実験でタクシーが走ったが贅沢と思って使わなかった。冬場に使いたかった。
10	(公共交通) 福祉バスはほぼ無人だった。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
11	(公共交通) 学校の代休に子どもと福祉バスに乗って日帰りのお出かけをした。
12	(若者の雇用) 若者が働く場所って、滝沢にありますか？
13	(若者の雇用) 働く内容が若者のニーズに合っているか？
14	(その他) 市街地から柳沢周辺になぜか移住する住民が少ない。

アンケートのまとめ

小学校区：柳沢小学校

No.	記述内容
1	勝手な意見を聞いていただきありがとうございました。 色々な意見を政策にする作業、お疲れ様です。
2	第1部は、議会の取り組みが良くわかって良かったです。 日頃、気になっていることや思っていることを話すことができて良かったです。 また、地域内の他の方の話を聞き問題点を知ることができて参考になりました。
3	有意義でした。
4	良かったと思います。
5	もっと参加者が増えればよいと思います。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（ 6月）		問題なし	
開催時間（120分）		問題なし	
内 容	会場設営（メイン担当）	問題なし	
	受付	問題なし	
	進行	問題なし	
	第1部説明	内容がわかりづらかった	分かりやすい内容に改善すべき
	SOUNDカード	問題なし	
	総務教育	問題なし	
	環境厚生	問題なし	
	産業建設	問題なし	
	記録（写真・録音）	問題なし	
	タイムキーパー	問題なし	
	準備物確認 使用物品搬出入	問題なし	
	報告書作成	問題なし	
全体で気付いた点		参加者が少なすぎた	会場設定などの再考が必要 声掛け及び周知の方法等

議会報告会 開催報告書 (1 班)

会場	岩姫台集会所
実施日時	令和7年6月9日(月) 18時00分 ～19時50分
小学校区名	滝沢東小学校区
出席議員氏名 (議長含む)	齋藤明 村木香織 小田島清美 日向清一 遠藤秀鬼 柳橋好子 井上仁 角掛邦彦 (欠席者：)
参加人数 (議員除く)	合計：5名

記録者：日向 清一

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(学校教育) 教育の不易と流行について。流行→ICTはあくまでもツールである。教員が振り回されていないか？とにかく使えという行政はどうか？使ったら効果がある。すべてが有効と限らない。不易→人づくり。特に教師づくり。なぜ教職は魅力が低くなってしまったのか。マスコミの操作。教育のすばらしさのアピールが必要。行政はなにができるのか？予算。
2	(学校教育) 教員の働き方改革。
3	(学校教育) 議会報告会等、良い機会があるのに出席者が少ない。
4	(学校教育) タブレットやスマホの電磁波。
5	(学校教育) 滝沢東小学校30周年に向け、子どもたちのためにという視点で地域の方に動いていただいていること。
6	(防災防犯) 空き巣ではない泥棒。人がいることを確かめて襲う恐ろしさ。短絡的にお金を得ようとする感覚。心も経済も貧しくなった日本。心の教育の必要性。
7	(学校教育) 買い取り業者の話に被害に遭いそうになった。
8	(地域活動) (自治会運営において) 新しく来た人にも話を聞きたい。
9	(地域活動) 地域の人とのつながり。大学生との交流・小学生との交流を大切にできるようになった。
10	(地域活動) 孤独死を避けるための65歳以下の人たちに対する見守りの体制、隣近所とのつながりは必要。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(防災防犯) 市全体でカーブミラーが必要なところが多い。特に家を新築した角などは出会いがしらの事故が怖い。
12	(その他) 若者が結婚しないのは結婚できないのか、しないのか。できないのならどうサポートしたらいいのか。
13	(その他) 若者が定着する魅力あるまちにするのはどうしたらいいのか。
14	(その他) 「若者が住みたい滝沢」にどうするか。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療 介護 子育て 環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(環境) 学校内のニオイが気になり。
2	(子育て・医療・介護) 子育てしやすいまち、若者のニーズに対応しないと人口が増加しないのでは。医療費、介護保険など。
3	(環境・子育て・医療) 悪くなっているなと感じることは子育て・環境・少子化。全国的にも人口減少となる。若者の雇用、自宅購入、マンション、住宅地の整備、医療の助成。
4	(環境) 学童クラブのごみの処理は指導員が持ち帰り家庭ごみとして出していた。今は事業系ごみとして集配をお願いしている。
5	(医療) スーパーと医療関係がない。
6	(医療・介護) 県立大学に看護学部を設置ができないか。介護の職場もできるし環境もいいし。
7	(子育て) 子どもの一時預かりを知らない方が多いのでは。子育ての相談ができることが必要。障がい(発達障害)のある小学生・中学生が増加している。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備等

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(若者の雇用) 本市にどのくらいの雇用があるのか、また、雇用にどれくらい応えられているのか詳しいデータを知りたい。
2	(若者の雇用) 出て行った若者がなぜ帰らないのか。帰らないのか、帰れないのか。
3	(農林業) 畑の近くで熊が出た。怖い。
4	(農林業) コメ政策に疑問。本当に足りないのか、なぜ足りなくなったのか。
5	(道路整備) 道路状況の視認、点検の確認が大事。
6	(公共交通) バス路線が少なく、歩いて行ける場所に買い物できるところがない。
7	(道路整備) 第二小学校から第二中学校へ向かう道路を I C Uに向かって真っすぐに通してほしい。
8	(その他) 軽ダンプの利用で排雪の使用に工夫が必要では。巢子のセンターに置く配慮が必要では。
9	(その他) 空き家が多い。増えている。子どもたちが残る、残れない環境だ。老人が施設に入ると空き家となる。

アンケートのまとめ

小学校区：滝沢東小学校区

No.	記述内容
1	とても有意義な会となりました。たくさんお話ができて良かったです。行政のサポートこれからもしっかりお願いいたします。
2	参加者の意見が聞けて良かったです。いろんな視点で話が聞けました。
3	地域について知らないことも多かったので課題や今後の改善策をたくさん話したり伺ったりできたのでとても良い時間でした。さらに多くの方の参加があるとさらに深まると思います。
4	コミュニティバスを実現してください。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（5、6月）		問題なし	
開催時間（120分）		問題なし	
内 容	会場設営（メイン担当）	音響機器は施設の物を使用	
	受付	問題なし	
	進行	問題なし	
	第1部説明	問題なし	
	SOUNDカード	参加人数が少なくワールドカフェの時間を短縮した	
	総務教育	問題なし	
	環境厚生	問題なし	
	産業建設	問題なし	
	記録（写真・録音）	問題なし	
	タイムキーパー	問題なし	
	準備物確認 使用物品搬出入	問題なし	音響機器は持参必要なし
	報告書作成	問題なし	
全体で気付いた点		第二小の会場に参加した方がこの会場にも出席した。話足りなかったのか？	

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(学校教育) 学校統合による、子どもたちの心のケアが心配。
2	(学校教育) 学校統合により、既に滝沢南中に通学している多数の子どもが確認されているが、学校関係者との距離感が感じられる。
3	(学校教育) 学校統合に関し、子どもたちは新たな環境に慣れやすい面を有していると感じられる。
4	(学校教育) 学校統合で、通学手段が各家庭でまちまちである。そのため、PTAと話しながら教育委員会の支援を求めることが必要。
5	(地域活動) 人口減少が著しい地域であり、保育園、小中学校が無くなり、一層、限界集落に近づいている。
6	(地域活動) 現在、一人暮らしが20世帯になっている。
7	(地域活動) 地区の集まりなどがあれば、参加してみようと思っている。
8	(地域活動) いろいろな意見やアイデアを皆で共有し、進める環境づくりが大切である。
9	(地域活動) 寄り添えていない環境、積極的に参加してくれない人が多いと感じる。
10	(学校教育) 学校と地域の交流が、コロナ禍以降、希薄になっていると感じる。

参加者の発言等一覧

テーマ： 学校教育 防災防犯 地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(地域活動) 地域で遊べる場所があれば地域間の交流もできるため、子ども同士が楽しめる公園を考えたい。
12	(防災防犯) 登下校中、熊に対する脅威を払拭することは学校では難しく、登下校の送迎は各家庭に任せている状況。
13	(防災防犯) 大型ごみの不法投棄の処理は、地域では困難である。
14	(防災防犯) ゴミの不法投棄に対する対応方法が不明。市への相談が必要。
15	(防災防犯) 空き家が増えている状況下、地域の防犯対策が懸念される。
16	(防災防犯) 中古物件買取を目的とした外国人が、敷地内、さらには玄関先まで立ち入るため、子どもだけの留守番時が心配であり、施錠することとした。
17	(その他) 姥屋敷小学校跡地で子どもが遊べる場を。例えば、子どもの森的な屋内施設を。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療 介護 子育て 環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(医療) 盛岡市の病院は待ち時間が長いことの現状も含め、市内に皮膚科・眼科が欲しい。
2	(医療) 小児科受診は、本市内ではなく、雫石町か盛岡市に行っている。また、鵜飼の辺りに耳鼻科があればいい。
3	(医療・介護) 高齢者の通院に介護タクシーが必要。実証実験の時は自分で通院できていた人も今は介助者が必要になっている。
4	(医療・介護) スクールバスについて、登下校時以外の日中は介護バスとして使ってはどうかとの意見が多数ある。そのバスは、地域特性を踏まえると、9人乗り程度が妥当である。
5	(介護) 親の介護が現実になり、可能なサポートを勉強中。本市の対応内容はわからない。
6	(介護) 介護制度などの知識がある人だけが使えて、知らない人は大変だろうと思う。本市の支援内容は、把握できていない。なお、滝沢は子育てには厳しいが、介護の方がやさしいと感じている。
7	(子育て) 子ども医療費の無償化など、雫石町勤務のため、雫石町と比較してしまう。滝沢は盛岡よりも遅れており、他市町と比べても足りないと感じている。
8	(子育て) 学校給食費の無償化は必要。
9	(子育て) 放課後子ども教室(旧姥屋敷保育所)の遊具が6歳までのため小学生は遊べず、もったいない。雫石町の施設や総合運動公園まで行くのは遠いことから、近所で遊べる場所、施設がほしい。

参加者の発言等一覧

テーマ： 若者の雇用 農林業 公共交通 道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(若者の雇用) 働く場が少なく若者が出ていく。例えば、姥屋敷小学校跡地に産業創設を。
2	(若者の雇用) 息子が林業で働いているが、従事者が少なく雇用拡大のチャンスがない。
3	(若者の雇用) 姥屋敷に雇用促進住宅を。
4	(農林業) 熊出没による農業被害が心配。なお、農地を荒らす被害はイノシシの方が大きい。
5	(農林業) 熊に息子が追いかけられた。人的被害はないが、熊による牛の飼料の被害あり。
6	(公共交通) 免許返納後どうするのか。つまり、高齢者の移動手段が心配。
7	(公共交通) スクールバスを市直営で運行してほしい。また、スクールバスを活用した循環運行など、市民サービスを考えてほしい。
8	(道路整備) 道路勾配などの法的規制はあるものの、地域で道路拡張した経緯があることから、砂利道をアスファルト舗装へ。
9	(道路整備) 通学路はカラー舗装にすべき。また、通院のために道路整備が必要。

アンケートのまとめ

小学校区：姥屋敷小学校

No.	記述内容
1	普段やらないことをやりました。とても良い経験でした。
2	今晚の話し合いを行政に活かしてほしい。
3	ざっくばらんな話ができたとします。また、地域の課題をあらためて感じるきっかけになった。
4	色々な意見をきいていただきありがとうございました。今後も姥屋敷のために宜しくお願い致します。
5	思っていたことをたくさん聞いてもらえました。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（5月、6月）		市民の都合も選択肢として考慮。	各団体の総会等、市民が集まりやすい環境調査も必要。
開催時間（120分）		参加人数（7名）から、90分が妥当	参加人数を設定条件とし、90分～120分程度が適正と考える。
内 容	会場設営（メイン担当）	良好	
	受付	良好	
	進行	円滑な進行である。	各班との情報共有化が必要。
	第1部説明	市民が理解しにくい内容である。	議会活動が一目で把握できる情報ツールが重要。
	SOUNDカード	活発な意見交換に対する雰囲気づくりとしての機能は薄い。	意見交換を求めて参加している市民であることから、雰囲気作りとしては不要。
	総務教育	学校統廃合の関心度が高く現状課題を多く聴き取りできた。	参加者を増やすために早い時間帯か休日の開催の検討が必要。
	環境厚生	本市の対応内容などの情報提供が不足していると感じる。	広聴のみならず、情報提供も考慮した報告会の検討が重要。
	産業建設	地域の課題が浮き彫りになったため、早期の対応が必要。	継続した報告会が必要。
	記録（写真）	写真台帳のフォーマットが必要。	
	タイムキーパー	良好（残時間をプラカードで表示）	残時間をプラカードで表示することを継続化すべき。
	準備物確認 使用物品搬出入	良好	
		良好	
	報告書作成	良好	
全体で気付いた点		テーマ選定（第2部）により、具体的な意見が把握できた。	今後も継続すべし。
		参加者数を増やす対策が重要。	市民に対する周知方法の模索、参加意欲を促す内容改善等が必要。
		多くの市民に関心を持ってもらうため、市議会の存在意義をアピールする必要がある。	日常の広聴活動に活用できる「滝沢市議会 ガイドブック」の策定が急務。

議会報告会 開催報告書 (3 班)

会 場	滝沢市多目的研修センター
実 施 日 時	令和 7 年 6 月 27 日 (金) 18 時 30 分 ～ 20 時 30 分
小 学 校 区 名	篠木小学校
出席議員氏名 (議 長 含 む)	藤原 治 日向裕子 相原孝彦 仲田孝行 菅野福雄 川口清之 井上 仁 (欠席者 :)
参加人数 (議員除く)	合計 : 33 名

記録者 : 藤原 治

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
1	(地域活動) 地域での行事がたくさんあり子ども達と参加したいが、幼児一名に対して保護者一名と言われると参加できなかったりする。
2	(地域活動) 高齢化率40%以上なので集い場が多目的センターですが、車の移動となり集まりが悪い。
3	(防災防犯) くまの出没について、登校中や習い事に行く時など心配。
4	(防災防犯) くまの出没が多い中、対策が難しい(子どもに対して)。
5	(防災防犯) くま問題・・・防災メールが届くのが遅い。近所で出没しているのに、子どもが登校した後に知っても遅すぎる。一人でみんなと違う方向に帰るので、少し見守りの強化をしてほしい。
6	(防災防犯) くまの出没について、前より情報が少なく感じる。安心・安全に子どもたちが登下校ができる環境づくりを！
7	(防災防犯) 信号のないところがある(県道 環状線)。
8	(学校教育) くまや熱中症・・・スクールバスがほしい。4キロメートルの交通費なんとかしてほしい。
9	(地域活動) ボランティア(民児協)活動をしている時に、住民から、ご苦労様と言われグッとになりました。
10	(防災防犯) 防犯・安全・・・夜道を運転中に歩行者の確認が遅れてしまった(街灯不足)。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
11	(地域活動) 子ども会と自治会の行事が多い。
12	(地域活動) 子どもと一緒に登校する日を(安全面と一緒に確認する)設けていただいて、やってみて、よりスクールガードさんのありがたみをととても感じた。子どもだけでは気づけない危険が沢山あるので・・・
13	(防災防犯) 学校への通学路が狭い。(大釜駅から学校に行く道)
14	(防災防犯) 防災防犯面で防犯灯が足りないところがある。
15	(地域活動) 地域を知る活動、子どもたちの取り組みが必要。
16	(防災防犯) くまの出没が多い中、対策が難しい。(子どもに対して)
17	(防災防犯) 小学生の電車通学が問題。
18	(地域活動) 人口減などで地域の伝統行事が開催できなくなっている。地域の結束、世代間交流のため積極的に復活をすべきである。
19	(学校教育) 「タブレット」「電子化」が必ずしも必要か?? 日常でok? 諸外国では離脱している国もある。「紙」というアナログを新たに見直しては。
20	(防災防犯) とび太君の看板が目に入った。有効なのでもっとあっても良いのでは。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
21	(防災防犯) 大きい道路は街灯が充実しているが、細い道にはあまり街灯がなく暗いところもあるので心配。自分も歩くのが怖い。
22	(地域活動) 自治会・・・子ども会の企画に皆がもっと参加するといいいが、参加しているのはいつも同じ人ばかりになっている時。
23	(地域活動) 子ども会活動に保護者も子どもも積極的に参加してくれている。
24	(防災防犯) 防災防犯についてスクールガードを10年以上勤めて、最近任務を終えたが、後継者がなく悲しく感じた次第です。
25	(防災防犯) 防災で、篠木小学校が避難場所に指定されているが、防災グッズがない。
26	(防災防犯) 防災防犯・・・防災関連の会議について書面による会議？実際に会議を開催しているのか？
27	(学校教育) 学校での環境教育が停滞している。
28	(防災防犯) 学校から大釜駅、電車内、小岩井駅から小岩井第二公民館まで、子どもに不審者対応教育をしていない。
29	(地域活動) 世代間交流・・・長期休みに地区センターを開放している(4年目)。少しずつ自治会、婦人会など関わってくれるようになっていく。
30	(地域活動) 保護者(子どもの親)がなかなか参加できない。仕事がある。無理強いはできない。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
31	(学校教育) 中学校のプール授業について一か所の学校又は市スポーツ協会内のプール新設は？
32	(学校教育) 市にはサッカーグラウンドが少ない。数面あるサッカー場があれば、ほかの地域から複数のチームを呼んで地域の店が出店すれば、地域の活性化につながる。少年のサッカー人口は少なくないのもったいないと思います。
33	(防災防犯) 横断歩道に信号をつけてほしい。
34	(学校教育) 先生達は本当は親にどんなことを望んでいるのかなど、先生の本音が聞きたい。
35	(防災防犯) 登下校での声掛けや見守り(学校、近所の方、ボランティア)。
36	(防災防犯) 外国人、移民、不法移民が増えている中、治安の悪化が不安。子ども達の安全は守れるのか。連れ去り、不法侵入など。
37	(学校教育) デジタルとの付き合い方について模索するベストな形を考えていく(大人も子どもも)。
38	(学校教育) 小岩井地区にスクールバスを希望する。本数を増やして欲しい。子どもたちの安全問題である。
39	(学校教育) 教員に対する教育研修などは常に行っていますか。
40	(学校教育) 子どもが通う学校に対する先生などの不満はどこへ伝えたらいいか。タブレットを使って道徳や防犯について学べないか。

参加者の発言等一覧

テーマ：学校教育、防災防犯、地域活動

委員会名：総務教育常任委員会

No.	発言等内容
41	(地域活動) 子ども会活動・・・育成会活動のこうあったらいいのに、と、実際の役員の負担のバランス。
42	(防災防犯) 飛び出し坊や(看板)が増えた。
43	(防災防犯) 防災・防犯についてもっと日頃から訓練や準備が必要では。
44	(学校教育) スクールバスの運行、校外学習における市バスの活用があった方がよい。
45	(その他) 滝沢市はニュースの発信不足です。(とくに日報の盛岡県北版)
46	(その他) 市幹部の名簿は、HP上で公表しても良いのでは。
47	(その他) 心の揺らぎ/違和感、特になく満足した生活を送れている。
48	(その他) 少子化(人口減少)が問題。
49	(その他) 十分であると思うことはありません。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療、介護、子育て、環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
1	(子育て・医療) 児童扶養手当について、一人と二人以上では手当額の割合が不平等です。
2	(子育て・医療) 子育てに優しく。医療費、市は高校生まで1, 500円。盛岡市は750円。雫石町は0円です。
3	(子育て・医療) 子どもへの医療費助成がほかの市町村より少ないと思います。
4	(子育て・医療) 小児科が少ない。小学生の電車通学での不安。小岩井駅が無人のため、朝はホームで見守りしますが、下校時までは対応できません。
5	(医療・介護) 相談した際、福祉センターの方から親身になっていただいて好印象でした。
6	(医療) 医療費において市町村の格差をなくしてほしいです。公園の整備をお願いしたいです。
7	(子育て・医療) 医療助成が盛岡市より少ないと思います。小児科が減ってどこに行けばいいのか困っています。
8	(子育て・医療) 今、開発中の商業施設に小児科などのクリニックモールが欲しいです。商業施設の多くはいりません。
9	(子育て) 様々な方が子どもたちのよりよい環境改善のために動いてくださっています。
10	(子育て・医療) 医療費を中学校まで無料にしてほしいです。小児科が少なく困ります。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療、介護、子育て、環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
11	(介護) 老人世帯に手を差し伸べてきています。一人暮らしや昼の時間帯一人である老人に昼食を一緒に作って食べるという事業を考えています。
12	(子育て) 子どもと地域の関りを増やしていきたいです。地域清掃や伝統芸能を通して異年齢交流を盛んにしたいです。
13	(子育て) ビッグルーフでのイベントの活性化を図ってほしいです。全面鏡のある部屋を増やしてほしいです。
14	(子育て) 子育てに関するイベントは増えてきましたが、お母さんたちの悩みは増えている気がします。
15	(子育て・医療) 子どもの医療費の無償化を望みます。
16	(子育て) 共働きで忙しい家庭が増え、それぞれの家庭環境に添った考えや行動に余裕が持てない親御さんが増えている気がします。
17	(子育て) 子どもの学校での教育環境の充実を。特に特別支援学級での生活やサポートの充実を望みます。
18	(環境) ごみの分別が、広域処理になった場合どうなるのか不安です。
19	(環境) 大釜駅周辺に居住して便利ですが、駅周辺の美化を考えてはどうですか。
20	(環境) ごみの分別が、徹底されていない。

参加者の発言等一覧

テーマ：医療、介護、子育て、環境

委員会名：環境厚生常任委員会

No.	発言等内容
21	(環境) 小学校での環境に対する教育の時間が少ないのではと感じます。
22	(子育て) 学童の充実について、指導員をもっと増やせる取り組みを(人員不足)。
23	(その他) どこまでやっていいのか、やってほしいのか、相手の事情で快・不快が変わります。心はいつでも寄り添えたらと思っています。
24	(その他) 環境について。多世帯家族の生活(親、子、孫、ひ孫の4世代)ができていることが幸せと感じています。どこの家庭もそうであればいいなと思います。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
1	(農林業) 市運営の農業を学べる場所があって農林課の技術指導があったら良い。
2	(若者の雇用) 高齢化、若手農業者減少、資材燃料の高騰があるが新規生産者の確保が必要です。
3	(道路整備) 本市は除雪がうまい。
4	(公共交通) 電車の本数が少ないので、将来は交通手段に困りそう。
5	(農林業) コメ農家の体験会をして欲しい。
6	(農林業) 実家で農業(畑作業)の手伝いをしている。
7	(農林業) 米問題減反対策早急に！
8	(農林業) 農業の人材が不足です。
9	(公共交通) 交通弱者、免許返納者への行政サービスの充実してほしい。(車がないと田舎のため行動できない)
10	(農林業) 最近の農業政策に不満があります。(輸出、減反政策、後継者問題、農地の大規模化など)

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
11	(道路整備) 道路の整備、通学路の安全、踏切の改善をしてほしい。
12	(道路整備) 子どもたちの通学路は、広さや街路灯など、安全第一にしてほしい。
13	(公共交通) 子ども3人分の定期代の立て替えが厳しい(事前にもらいたい)。
14	(公共交通) 交通整備により住み続けられる地域、住みたい地域にしてほしい。
15	(公共交通) 大釜駅が近くにあり電車を使って出掛けることができる。
16	(農林業) 農家を維持するのにお金も時間もかかりすぎる、何とかしてほしい。
17	(公共交通) 電車の本数が少なく、子どもが自分一人で行動するようになった時の移動手段が不安です。
18	(公共交通) 交通弱者にとってきびしい小岩井地区。駅前整備による活性化。
19	(道路整備) 通学路の除雪は親がスコップを持って歩いて除雪している。
20	(道路整備) 普段利用している道路がデコボコしていてショック大きい、言わないで我慢しているが情けない。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
21	(道路整備・公共交通) リサーチパーク方面からの道路が右折の車で全然進まない、コミュニティバスが欲しい。
22	(公共交通) バスの本数が少ない、大釜駅から出るバスを増やしてほしい。
23	(若者の雇用) 労働環境の整備、当たり前の変化が必要。
24	(農林業) 最近コメ関連の話題が多く生産者として楽しく聞いています。
25	(道路整備) リサーチパークの企業の車との道のバランスが必要。
26	(道路整備) ニュータウンの中の除雪細かいところまでして欲しい。
27	(道路整備) 子どもたちの通学路が整備され安全になった。
28	(道路整備) 中学生の自転車通学路の整備を！待避所など（田んぼに落ちた）。
29	(農林業) 農業を嫌い、後継を嫌いほかの仕事に就く人が多い、魅力ある職種にできないものか。
30	(その他) 自然を生かしたテーマパークがあったらいいなと思う。

参加者の発言等一覧

テーマ：若者の雇用、農林業、公共交通、道路整備

委員会名：産業建設常任委員会

No.	発言等内容
31	(その他) 不便な場所から便利な場所へ移り住む人が出てきそう。
32	(その他) 空き家が増えてきている。止まらない少子高齢化 (その背景には安心して子育てができない実情があるのでは)。
33	(その他) 子どもたちが道路を歩くとき広がってしまう場面が危険です。
34	(その他) 車も人もマナーが悪い、確認せず道路を渡る。
35	(その他) 小岩井地区が滝沢で小岩井農場は雫石のメリットとデメリットある？

アンケートのまとめ

小学校区：篠木小学校

No.	記述内容
1	今年で2回目の参加でした。 「昨年の意見」がどう反映されたか？知る機会はほしいです。
2	こんなことまで出していいものか躊躇したものがありました。 大変有意義でした。
3	堅苦しい会かと思って参加しましたが、話しやすい雰囲気良かったです。
4	様々な意見を聞くことができ、良い時間でした。 意見が形になる事を期待しています。
5	地域の現状を聞けることがありがたかったです。
6	話したいことは伝えられたのではと思います。 実現していただけるととても嬉しいです。
7	言いたいことを言えました。ありがとうございます。 ぜひ意見を反映してください。
8	皆さんから様々な意見も出て、早急な対応をお願いするものもあります。 「何のための会？」と思われぬように議員の方には頑張っていただきたいです。子育て世代、ひとり親世帯にもっと理解をお願いします。
9	何年も地域で問題になっているのに、改善されていない問題が多いと感じました。
10	3つの項目に分かれていたので、意見を言いやすかったです。

No.	記述内容
11	第1部の常任委員会の調査報告の説明のやり方がいまいちわかりづらかったです。第2部はとても良かったです。
12	席替えする時は、メンバーも変えた方が良かったと思います。
13	いろんな方の話を聞くことが出来て、良かったです。 たくさんの方が参加してくれて、報告会を聞くことができて良かったです。
14	初めて参加しましたが、自分が気づけなかったこと、同じ気持ちだと思うことなど、あまりそのような話題を話してこなかったのでもって考えさせられました。ありがとうございました。
15	普段、聞けない行政の話を皆さんの意見をまじえて聞くことができて良かったです。他市町村でその街独自のワイファイを月額500円などで環境を整えている所があります。家庭環境を整えてから学習をするべきです。
16	皆さんと交流し、様々な思いや考えをお聞きすることができ、大変参考になりました。貴重な時間をありがとうございました。
17	大変良かったです。
18	初めて参加しましたが、良かったと思います。 議会報告会の周知が足りなかったのでは（市役所広報とか）。
19	とてもいろいろな意見が聞けて良かったです。 すべての声をぜひ届けていただきたいと思います。
20	第1部の常任委員会の内容がわかりにくかったです。 もっと分かりやすければ、意見交換会でも話す内容が変わった気がします。

No.	記述内容
21	初めての参加でした。緊張しましたが、予想していたよりも和やかな会で話しやすかったです。
22	交通の便を良くすることは、子どもたちの経験を広げるうえでも必要です。テーマそれぞれに課題を知ることができて良かったです。
23	議員の皆様のスタンスやお考え、お立場など微々たる量ですがわかることができました。こういう機会をありがとうございました。
24	生活している中で、不安や不満に思っていることを話す機会がないので、いい機会でした。
25	いろいろな視点からの意見を聞くことができて、勉強になりました。
26	いろんな方の話を聞いて、普段気が付かなかったことを知ることができました。子どもたちが安全に楽しく生活できる市になってほしいです。

報告会振返りのまとめ

項 目		振返り内容	次回への提案等
開催期間（6月）		問題なし	
開催時間（120分）		問題なし	
内 容	会場設営（メイン担当）	問題なし	
	受付	問題なし	
	進行	問題なし	
	第1部説明	内容がわかりづらかった。	分かりやすい内容に改善すべき。
	SOUNDカード	問題なし	
	総務教育	問題なし	
	環境厚生	問題なし	
	産業建設	問題なし	
	記録（写真・録音）	問題なし	
	タイムキーパー	問題なし	
	準備物確認 使用物品搬出入	問題なし	
	報告書作成	作成期間が短すぎる	
全体で気付いた点		・各委員会の席が近すぎたため、発言が反響して発言者の声が聴きづらかった。 ・発言者の声が聴きづらかった。 ・前回の報告会を受け、その以後の対応が見えない。	・会場と参加人数により対応すべきだが、難しい面もある。 ・最初の挨拶で、対応について報告する。対応の中身を充実する必要がある。（HP等）

各会場の様子



鵜飼小学校区（5月26日開催）



一本木小学校区（5月29日開催）



滝沢小学校区（6月4日開催）



滝沢第二小学校区（6月5日開催）



滝沢中央小学校区（6月5日開催）



柳沢小学校区（6月6日開催）



滝沢東小学校区（6月9日開催）



姥屋敷小学校区（6月9日開催）



篠木小学校区（6月27日開催）

滝沢市議会

<https://www.city.takizawa.iwate.jp/shigikai>

岩手県滝沢市中鶺飼 5 5 （市役所 4 階）